

## 2008年 11月度家計分析

**提出者数** 146名（登録者185名、提出率78.9%、昨年同時期より6名増）  
20代は提出者が少ないため、年代別のデータとしては載せていませんが、総合の集計には入っています。

**収入** 30代と50代の夫の給与が増加していますが、60代以上の減少が大きかったため、総合では、前年比94.9%と減少しました。  
その他の収入も減少しているものが多く、実収入計も94.7%となりました。

**非消費支出** 収入の減少とも連動してか税金、社会保険は減っています。  
60代以上の介護保険料は増加しています。

**消費支出** 総合ランキング2位は教育費です。前年同時期よりも増えています。交際費は、年金世帯では1位、60歳以上では2位となりました。高額なお祝いや子どもへの援助などをされた方があったことが要因です。50代ではリフォームの費用で家賃地代が2位となりました。食費については前年並みの数字になりました。物価もガソリン価格をはじめ、落ち着いてきたようです。消費の停滞からか輸入品の還元や特売などもされ、また、消費者の値上げ後のくらしの工夫の効果もあるようです。

収支は40代以上の世帯では赤字になりました。

### <ランキング>

|   | 総合           | 30代          | 40代          | 50代          | 60代以上        | 年金世帯         |
|---|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1 | 食費<br>73,297 | 家地<br>65,049 | 食費<br>77,962 | 食費<br>96,828 | 食費<br>60,365 | 交際<br>63,601 |
| 2 | 教育<br>47,251 | 食費<br>57,835 | 教育<br>68,587 | 家地<br>89,078 | 交際<br>60,133 | 食費<br>59,315 |
| 3 | 社保<br>45,267 | 教育<br>49,314 | 社保<br>57,794 | 教育<br>87,807 | 教娯<br>39,364 | 教娯<br>38,316 |
| 4 | 家地<br>44,947 | 社保<br>41,776 | 家地<br>51,349 | 社保<br>70,166 | 職主<br>30,297 | 職主<br>26,856 |
| 5 | 職主<br>40,424 | 私保<br>29,657 | 職主<br>43,866 | 税金<br>61,704 | 私保<br>25,542 | 私保<br>24,006 |
| 6 | 私保<br>35,009 | 住他<br>28,960 | 私保<br>40,935 | 職主<br>58,598 | 被服<br>23,243 | 被服<br>23,864 |
| 7 | 税金<br>34,154 | 職主<br>27,513 | 税金<br>38,435 | 私保<br>44,593 | 住他<br>20,033 | 住他<br>18,411 |

注 家地：家賃地代 私保：私的保険 社保：社会保険 職主：職業主婦費  
教娯：教養娯楽費 住他：住居費その他

☆今月の分析は、家計サポーターの金森千津子さんです。